事 業 評 価 書

補	助	Ī	F	業	名	大矢野原	原演習場関	連公共用施	設(交通旅	施設:鍛冶厂	末線)整備	事業	
補	助	事	業	者	名	山都町							
実		施	場	ļ Ī	所	熊本県」	上益城郡山	都町下名連	石				
補	助	事美	Ě の) 目	的	コンクリー ている状況 地域住民 して、今區 調整交付	台床線におった。 日本のでは、 日本ののでは、 日本のでは、 日本ののでは、 日本のでは 日本のでも 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の	損傷が激し を受け、町 装工事を行 より事業を	く、車両の の総合計画 うものでは 実施するこ	D通行及び 回審議会に ある。 ことにより、	離合に支障 諮り実施計 、地元住員	を来たし 計画に計上 この生活基	
補	助	事	Ě の)内	容	改良舗装工事 延長L=320m、幅員W=4.0m (平成24年度まで) 改良舗装工事 延長L=160m (暫定)、幅員W=4.0m (平成25年度)							
補具	助事訓	業の妨	台期刀	及び糸	 以	平成24年度から平成31年度							
			び交々		金 額		24年度 まで	2 5 年度	26年度 以降			計	
事	業 費	及で		付金		事業費	円 75, 012, 000	円 19,500,000	円 55, 488, 000		円	円 150, 000, 000	
						交付金額	72, 659, 000	19, 000, 000	43, 341, 000			135, 000, 000	
全計画区間の工事は未完了であるが、本年度は昨年度改良区間を含 補助事業の成果及び評価 改良部の大部分について舗装工を施工したことにより、地元住民をは め通行者より快適性について評価を得ている。													
	業 <i>0</i> 後						民において(ついては、:					の時期、	
三章	者機	関の	活用	っての 】の有	「無	無	・田)を担合						

注:事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事 業 評 価 書

補	補助事業名		大矢野原演習場関連公共用施設 (産業の振興に寄与する施設:浦田水路)整備事業										
					711	(産業の扱	_{反興に寄与}	する施設:	浦田水路)	整備事業			
補	助	事	業		者	名	熊本県	上益城郡	山都町				
実		施	:	場		所	熊本県	上益城郡	山都町	金内			
補	浦田水路の関係受益者より、台風や集中豪雨により隣接農地の浸水被害を受けることから、水路整備をして欲しいとの要望があり、山都町において実施の必要性について検討したところ、浸水被害解消のため、実施する必要があると判断し、当該工事に係る実施設計を平成24年度に実施し、平成25年度においては、L=235.1mの水路整備を行ったものである。 26年度以降においても、当該実施設計を基に、調整交付金事業で工事を実施することにより、被害解消及び生産基盤の改善を図る。												
補	浦 助 事 業 の 内 容 実施設計 延長L=1,000m (平成24年度) 改修工事 延長L=235.1m (平成25年度)												
補助事業の始期及び終期 平成24年度から平成33年度													
		· 及	び交	交 付	寸 金 智			24年度	25年度	26年度 予定	27年度 予定	28年度 以降	il
事	業 費					額	事業費	円 7, 264, 000	円 19, 256, 000	円 20,000,000		円 121, 816, 000	円 188, 336, 000
							交付金額	6, 800, 000	18, 813, 000	15, 000, 000	15, 000, 000	90, 881, 000	146, 494, 000
補具	助事	業の	成果	:及`	び評	価						び評価はで ことができ	
事今	事業の改善策及び 今後とも関係受益者の理解を得ながら事業を実施。												
	業の記 者機						該当なし						
.)/>-	-1- -14-		/ T) =	ו לאח	/	//-	土土(4)(10日 ナ.)(イ	田ユチ田人	け 当該第	一本採用の	カチワッド井	<u> </u>	トレフェー

注:事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。